



株主の皆様へ

# 第117期 報告書

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

株主の皆様へ	1
セグメント別事業概況	3
連結財務諸表	5
会社概要等	6

## 決議ご通知の発送廃止について

定時株主総会決議ご通知につきましては、発送物の送付は行わず、当社ホームページにてご報告させていただきます。何卒ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

<https://www.nntoryo.co.jp/>

## 配当金のお支払について

第117期期末配当金は、同封の「第117期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）期末配当金領収証」により、お受取りください。

また、銀行振込みをご指定の方は、同封の「第117期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）期末配当金計算書」及び「配当金振込先ご確認のご案内」のとおり、振込み手続きをいたしましたので、ご確認をお願いいたします。

# 株主の皆様へ

## ご挨拶

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、取締役の監督機能の強化、および経営の意思決定の迅速化を図るため、執行役員制度を含む役員体制を変更し、コーポレートガバナンスの充実化を図ります。役職員一同、企業価値のさらなる向上を目指して全力を尽くしてまいります。変わらぬご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

当社グループの第117期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）事業年度の営業の概況は以下のとおりとなります。

2023年6月

代表取締役社長 社長執行役員  
最高執行責任者（COO）

遠田 比呂志

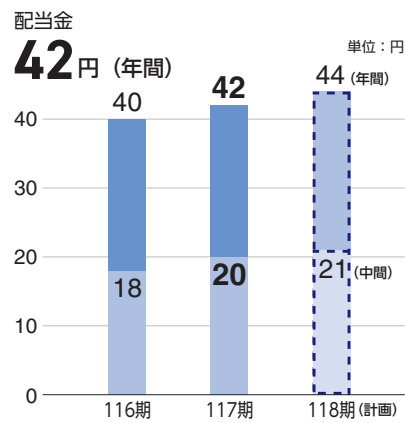
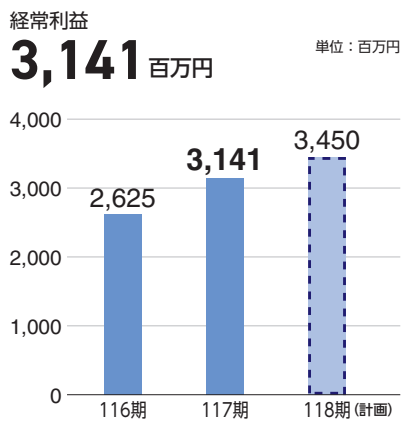
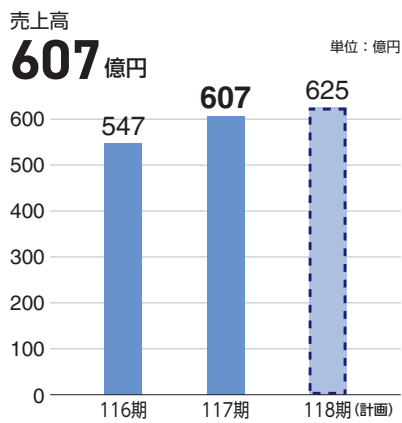


## 当期の業績

当社グループは、第117期におきましても、2024年度（2025年3月期）を最終年度とする中期経営計画をベースとして企業価値向上に努めてまいりました。具体的には、基本戦略に掲げております、安定的な収益

基盤の構築、新技術・新製品の開発、グローバル展開の強化、DX推進、サステナビリティ（持続可能性）経営の推進等に注力し、取り組みを継続しております。

当連結会計年度の業績は、原材料・エネルギー価格



高騰等の影響を受けたものの、売上高の回復等により、結果は以下のグラフのとおりとなりました。主要事業別でみると、塗料関連事業は、建築・構築物用塗料の販売が順調に推移したものの、原材料・エネルギー価格高騰の影響が大きく、増収減益となりました。自動車製品関連事業は、主要顧客である自動車メーカーの生産台数が一定程度回復してきた影響等により、増収増益となりました。

## 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は限定的となり、景気の自律的回復が期待される一方、ウクライナ情勢の影響等を受けた原材料・エネルギー価格の高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続くことが想定されます。

こうした経営環境を踏まえ、当社グループは、中期経営計画に掲げる基本戦略をベースに、外部環境の変化に

耐えうる安定的な収益基盤の構築、変化に的確に対応できる効率的な事業体制の確立に努めてまいります。

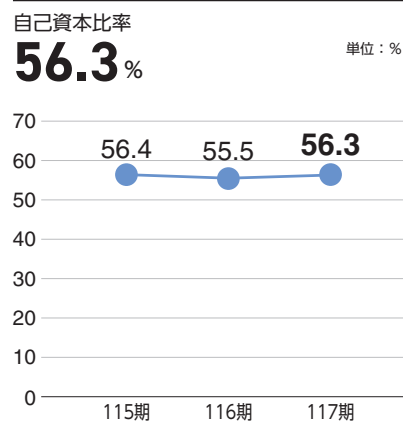
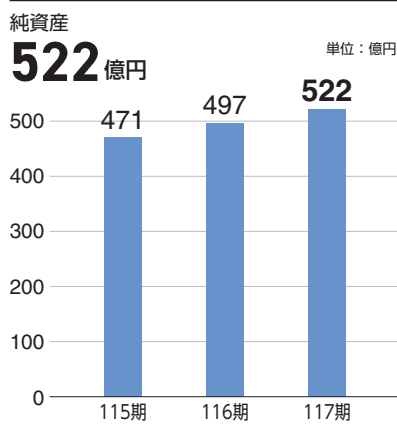
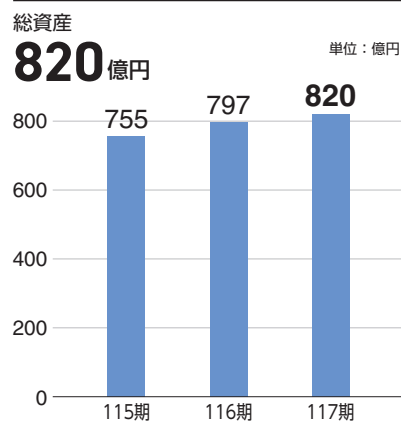
また、当社の強みである機能性・軽量化・環境対応を主眼とした新技術・新製品開発の強化をはじめ、サステナビリティ経営を推進し、持続可能な成長に向けた経営基盤のさらなる充実を図ってまいります。

### 2024年3月期（118期）の連結業績予想

売上高	625 億円
経常利益	34 億円
親会社株主に帰属する当期純利益	22 億円

## 配当金

期末配当金につきましては、1株につき、22円とさせていただきます、年間では42円となります。第118期の配当は、117期から2円増配の年間44円を見込んでおります。



# セグメント別事業概況

## 塗料関連事業



▲ ウレタン塗膜防水材  
「ブルーフロン」シリーズ



▲ 塗り床材  
「ユーダック」シリーズ



▲ 航空機用塗料  
「スカイハロー」シリーズ

多彩なニーズに応える当社の塗料が評価され、防水材・塗り床材など多くの場所で採用されています。また、長年にわたりさまざまな航空機で採用されている当社の特殊塗料は、空の厳しい環境から機体を護り、鮮やかに彩色します。



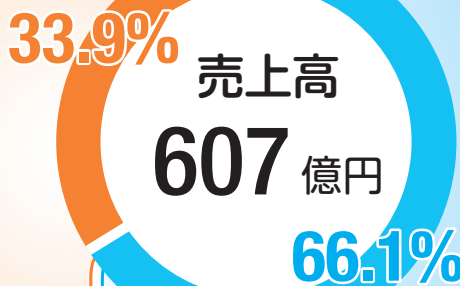
▲ ニットクメンテ(株)による  
マンション改修工事



▲ 新製品「INTロード バインダー」

滑りやすい部分のスリップ事故防止、舗装面カラー化による交通区分明確化に役立ちます。美観と安全性の両方に貢献する新製品です。

当社子会社・ニットクメンテ(株)を通して、マンション等の改修工事にも取り組むなど、安全でよりよい生活環境作りにも貢献しています。



◀◀ リサイクルの取組

自動車用防音材・制振材製品の端材（トリミングカス）の活用や回収したユニフォームをはじめとした古衣料の再生等、マテリアルリサイクルを積極的に進めています。



▲ フロアカーペット (防音材)

高い防音性能と軽量化を実現する自動車用フロアカーペット。変革期を迎える自動車業界で、当社の売上拡大に貢献する戦略部品の1つです。



▲ 音響解析のための実車テストベンチ

防音材の開発には、実車を用いた音響測定・解析など多くの研究を積み重ねます。先端設備を駆使し、徹底して「音」を究(き)める。研究開発力も当社の強みです。

▼ 塗布型制振材



▼ 吸音ホイル  
ハウスライナー



▼ RIETER ULTRA LIGHT™



※「RIETER ULTRA LIGHT™」はAutoneum Management AGの登録商標です



▲ 当社の製品が採用されている部位

防音・防錆を軸とした高度な技術の粋が自動車のさまざまな部位で機能を発揮し、「動く快適空間」を生み出します。

## 自動車製品関連事業

## 🔧 塗料関連事業

●売上高 **205億6千5百万円** ●セグメント損失 **1億1千3百万円**

売上高推移 (単位：億円)



### ▶ 当期の業績

国内需要は回復基調にあることから、主力製品の防水材や床用塗料を中心に建築・構造物用塗料の販売は順調に推移いたしました。また、集合住宅大規模改修工事等の工事関連売上は前期比6.1%増と事業規模拡大を継続しております。

損益面では、多面的な原価改善活動の継続、建築・構造物用塗料等の一部製品で販売価格見直しを進めておりますが、原材料・エネルギー価格高騰の影響を大きく受けました。

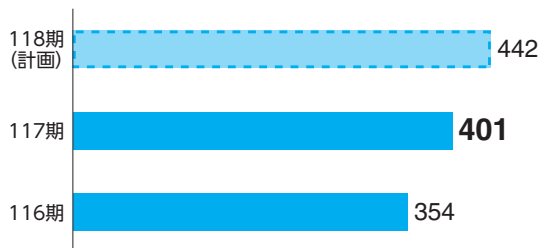
### ▶ 今後の事業展望

建築・構造物用塗料等の販売価格見直しや原価改善活動に引き続き注力するとともに、高付加価値製品の開発・拡販を推し進め、収益力拡大を図ってまいります。

## 🚗 自動車製品関連事業

●売上高 **401億5千7百万円** ●セグメント利益 **17億3千7百万円**

売上高推移 (単位：億円)



### ▶ 当期の業績

世界的な半導体不足、サプライチェーン停滞等の影響が残るものの、主要顧客である自動車メーカーの生産台数が一定程度回復してきたことから、吸・遮音材や防錆塗料等の塗材を中心に販売が増加しました。

損益面では、原材料・エネルギー価格高騰の影響を受けましたが、売上高の回復により、増益となりました。

### ▶ 今後の事業展望

自動車の生産台数は国内を中心に回復基調が続くと見込めることから、原材料・エネルギー価格高騰等のコスト増加要因への対応力強化やサプライチェーンの強化・安定化等に努め、生産性・利益率の向上を図ってまいります。

👥 その他（保険代理業）：売上高 **1千5百万円** セグメント利益 **7百万円**

# 連結財務諸表

## ◆ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当期		前期	
	2023年3月31日現在		2022年3月31日現在	
<b>資産の部</b>				
流動資産	36,013		31,857	
固定資産	46,020		47,934	
有形固定資産	24,299		25,071	
無形固定資産	1,247		1,265	
投資その他の資産	20,473		21,597	
資産合計	82,033		79,792	
<b>負債の部</b>				
流動負債	23,595		22,273	
固定負債	6,226		7,792	
負債合計	29,822		30,066	
<b>純資産の部</b>				
株主資本	39,592		38,383	
資本金	4,753		4,753	
資本剰余金	4,207		4,194	
利益剰余金	31,734		30,547	
自己株式	△ 1,102		△ 1,112	
その他の包括利益累計額	6,601		5,883	
非支配株主持分	6,017		5,458	
純資産合計	52,211		49,725	
負債・純資産合計	82,033		79,792	

## ◆ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期		前期	
	2022年4月1日から 2023年3月31日まで		2021年4月1日から 2022年3月31日まで	
売上高	60,738		54,779	
売上原価	49,652		44,298	
売上総利益	11,085		10,480	
販売費及び一般管理費	9,454		8,998	
営業利益	1,631		1,482	
営業外収益	1,618		1,222	
営業外費用	108		79	
経常利益	3,141		2,625	
特別利益	642		547	
特別損失	88		98	
税金等調整前当期純利益	3,694		3,074	
法人税、住民税及び事業税	953		1,133	
法人税等調整額	41		△ 45	
法人税等還付税額	△ 128		—	
当期純利益	2,828		1,986	
非支配株主に帰属する当期純利益	725		685	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,103		1,300	

## ◆ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期		前期	
	2022年4月1日から 2023年3月31日まで		2021年4月1日から 2022年3月31日まで	
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,198		5,019	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,588		△ 1,266	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,818		△ 1,699	
現金及び現金同等物に係る換算差額	130		358	
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,922		2,412	
現金及び現金同等物の期首残高	8,931		6,518	
現金及び現金同等物の期末残高	10,853		8,931	

## ◆ 連結株主資本等変動計算書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(単位：百万円)

残高及び変動事由	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他の有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,753	4,194	30,547	△ 1,112	38,383	4,989	702	191	5,883	5,458	49,725
当期変動額											
剰余金の配当			△ 916		△ 916				—		△ 916
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,103		2,103				—		2,103
自己株式の取得				△ 2	△ 2				—		△ 2
自己株式の処分		12		12	25				—		25
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—	△ 716	1,477	△ 43	717	559	1,277
当期変動額合計	—	12	1,186	9	1,209	△ 716	1,477	△ 43	717	559	2,486
当期末残高	4,753	4,207	31,734	△ 1,102	39,592	4,273	2,180	147	6,601	6,017	52,211



# 会社概要等

## ◆ 会社概要 (2023年3月31日現在)

商号 日本特殊塗料株式会社  
英文社名 Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.  
創業年月日 1929年6月1日  
資本金 4,753百万円  
従業員数 連結1,255名(530名\*)  
\*( )内人員は臨時従業員の外数です。  
本社所在地 東京都北区王子三丁目23番2号  
拠点 国内6工場  
子会社・関連会社21社  
海外(米国・中国・タイ・インド・  
インドネシア等)

## ◆ 経営体制 (2023年6月22日現在)

取締役会長 最高経営責任者(CEO)	田谷 純	執行役員	栗原 洋幸
代表取締役社長 社長執行役員 最高執行責任者(COO)	遠田比呂志	執行役員	桜井 雅英
取締役 専務執行役員	鈴木 裕史	執行役員	廣瀬 茂雄
取締役 専務執行役員	中村 信	執行役員	土屋 信博
社外取締役	奈良 道博	執行役員	野見 高司
社外取締役	矢部 耕三	常勤監査役	川名 宏一
専務執行役員	山口 久弥	社外監査役	高橋 善樹
常務執行役員 最高財務責任者(CFO)	力武 洋介	社外監査役	松藤 斉

## TOPICS トピックス

### カーボンニュートラルの取り組みについて ～ 2023年、愛知工場に太陽光発電設備を導入 ～

当社は、「気候変動への対応」をマテリアリティ（重要課題）の1つに掲げ、2030年度にCO<sub>2</sub>排出量を50%削減\*、2050年に全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルを実現することを目指しています。

直近では、2023年に入り、当社愛知工場に太陽光発電設備（太陽光パネル発電機出力317kW(最大)）を導入する等、対応を本格化しています。

当社グループは、今後も、事業における環境負荷低減の取り組みを推進するとともに、持続可能な成長への積極的な貢献をはたしてまいります。

※ 2018年度比。当社グループ(当社及び連結子会社)のScope1・Scope2



▲愛知工場 太陽光発電設備

## ◆ 株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数 90,000,000株  
 発行済株式の総数 21,834,453株  
 (自己株式1,776,747株を除く)  
 株主数 6,629名  
 所有者別株式数比率



## ◆ 大株主の状況 (2023年3月31日現在)

株主名	持株数 百株	持株比率 %
AUTONEUM HOLDING AG	31,151	14.27
関西ペイント株式会社	14,677	6.72
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,572	6.22
株式会社三菱UFJ銀行	8,788	4.03
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.46
株式会社親中外	7,267	3.33
ニットク親和会	6,003	2.75
株式会社ヒロタニ	5,490	2.51
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,253	2.41
株式会社三井住友銀行	4,001	1.83

(注)当社は自己株式 1,776,747株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
 また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ◆ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月開催  
 基準日 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 そのほか必要があるときは予め公告して定めた日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 電話 0120-232-711 (通話料無料)  
 郵送先 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL <https://www.nttoryo.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします)

## ◆ 株式に関する事務手続きについて

住所変更、配当金の振込先指定、単元未満株式の買取・買増請求  
 その他のお問い合わせ先は、以下のとおりです。

- 証券会社等の口座に記録された株式  
お取引のある証券会社等へお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式  
上記株主名簿管理人・三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関)へお問い合わせください。

## ◆ 株主の皆様へご案内

### 改修工事予定の方をご紹介ください

ご紹介いただきました工事予定の方には、最寄りの安心できる「ニットク・アメニティシステム連合会」の施工業者様をご紹介します。下記、塗料事業本部の営業所一覧をご参照いただき、お気軽に最寄りの営業所へお声掛けください。

対象は、戸建て住宅、集合住宅(マンション等)、工場などの「内外装工事」「屋根塗装工事」「防水工事」「塗り床工事」などです。

### ○感謝の気持ちをお贈りします

ご紹介いただきました工事が成約した場合、謝礼金として成約金額に応じて紹介料を施工業者様からお送りします。

### ～省エネ・遮熱塗料での改修例～

屋上・ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料  
 ・ブルーフロンGRトップ遮熱  
 ・ルーフガード遮熱

### 外壁用省エネ・遮熱・断熱塗料

- ・パラサーモ外壁用シリーズ
- ・NTダンネツコート
- ・シルビアセラティ-N遮熱

### 通路用・遮熱舗装材

- ・ユーダックシリカ遮熱
- ・ユーダックテクノ遮熱 ONE

### 屋根用省エネ・遮熱塗料

- ・パラサーモシリーズ

## 日本特殊塗料株式会社

### ■塗料事業本部

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6203  
 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長壽1-10 ☎(0463)23-2135  
 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111

大阪営業所 〒565-0852 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492  
 中四国営業所 〒739-0025 広島県広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231  
 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766

■本社 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 ☎(03)3913-6131

<https://www.nttoryo.co.jp/>